

令和8年6月27日

各 位

株式会社アイカワ  
代表取締役 相川 亮

### 水橋学園スクールバス踏切内停車事故に関するお詫びについて

このたび、弊社が運行業務を受託しておりますスクールバスにおいて、あいの風とやま鉄道 水橋伊勢屋踏切内で停車し、乗車していた児童の皆様の安全を脅かす極めて重大な事案を発生させました。また、その影響により列車の運行を停止させる事態となりました。

本件により、水橋学園の児童・保護者・学校関係者の皆様をはじめ、あいの風とやま鉄道様、日本貨物鉄道様、富山市教育委員会様、地域住民の皆様にご多大なるご心配とご迷惑をお掛けしましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

本件につきまして、弊社では原因究明および再発防止策の策定に取り組んでおります。現時点で判明しております内容および今後の対応について下記のとおりご報告申し上げます。

### 記

#### 1. 事故概要

下校のため水橋西部地区センターに向けて水橋学園を15時55分に発車したスクールバスが、上記の踏切に進入した際、遮断機が下りたため、踏切内で停車した。当該バス運転士が、直ちに踏切の非常停止ボタンを押したところ、接近していたJR貨物の列車は踏切約400メートル手前で停止した。列車停止確認後、踏切内で児童の皆様を下車させ、踏切外北側の安全な場所に避難させた。

#### 2. 発生日時

令和8年6月24日 16:00

#### 3. 事故発生時の運転士

運転士：50代、男性、大型自動車第2種免許保有  
尚、乗務前点呼において問題なし

4. 運行車両の状態

日常点検および定期点検の結果、異常なし

5. 事故発生原因

社内において発生原因を特定し、早急に富山市教育委員会様へ報告する。

6. 原因特定後の再発防止策を講ずるまでの間の緊急措置は以下のとおり

(1)事故発生翌日の運行前に緊急安全教育を実施

(2)踏切進入時の安全確認の徹底

(3)運転士以外に添乗者1名を配置

(4)踏切安全走行見守り隊の配置

7. 再発防止策について

事故発生原因を特定し、早急に再発防止策を取りまとめのうえ富山市教育委員会様に提出する。

以上